



校訓
勉学・正義・至誠

とび
鷲

浜田市立第三中学校学校便り 第8号
令和7年12月19日(金)

〒697-1322 浜田市日脚町572
TEL 0855-27-1150
E-mail dai3@hamada.ed.jp



三中 HP はこちらから

「2学期を振り返って」

校長 別所朗寛

今年も早いもので2学期も残すところあと数日となりました。

振り返ってみますと、体育祭、修学旅行、宿泊研修、合唱コンクール、宮島遠足、SUN中トーク等、「行事の学期」と言われるだけあり、たくさんの行事がありました。体育祭では3年生がリーダーとして下級生をしっかりと引っ張りました。合唱コンクールでは、各学年ともすばらしい歌声を披露し、特に3年生は最上級生らしく、下級生に目指すべき姿を見せました。2年生の修学旅行、1年生の宿泊研修では仲間と寝食を共にしながら絆を深め思い出をつくりました。SUN中トークや地域学習では地域の方々のご協力のもと、自己の表現力を培い、郷土への愛着を高めました。このように、それぞれの行事で仲間や地域の方と協働しながら個性を発揮し、力を伸ばす貴重な体験をすることができました。

また、2学期は「生徒会代替わりの学期」です。22日には立会演説会と選挙が行われます。今年の2年生も生徒会活動に対する意識が高く、次期生徒会の活動も楽しみです。

そして、3年生は「進路決定の学期」です。先日の三者面談を終え、義務教育修了後の進路志望先を決定する段階になりました。早い人はすでに受験を終えています。多くの生徒が3学期の入試に向かって準備を進めています。

インフルエンザの流行のため、16日～18日までは臨時休業(学校閉鎖)となりました。今学期も本日を含め5日間、26日からは冬休みとなります。冬休み期間中には、新年を迎えます。年が変わると「今年も(今年は)がんばるぞ!」という気持ちになります。令和8年の目標とそれを達成するための手立てを考え、努力を始めてください。

保護者の皆さま、地域の皆さま、温かいご支援をいつもありがとうございます。来年も引き続き、よろしくをお願いします。

3年生遠足(11月28日)

11月28日(金)に宮島遠足に行きました。目的は①世界遺産である厳島神社の歴史にふれる②ルールやマナーを守って行動する③楽しい思い出をつくる、でした。

心地よい風を受け10分間のフェリーに乗船し、気持ちも高揚しながら宮島に着きました。厳島神社にクラスごとに入り、そのあとは各自で自由行動となりました。お店に入って揚げもみじ饅頭を買ったり、牡蠣を食べたりと満喫する姿が見られ、たくさんの笑顔の中、無事に遠足を終えることができました。公共の場で必要なマナーを自分たちで考え、周りに迷惑をかけないように自由行動の約束を、当たり前のように守った生徒たちでした。さわやかな秋の一日を過ごすことができました。(三島)



宮島にて 3-1

3-2

3-3

3-4



2年生修学旅行(11月26日～28日)

11月26日(水)から28日(金)まで東京方面へ行ってきました。実行委員会が考えたスローガンは「七転び八起き！！～三中協力号、出発進行～」でした。たとえ失敗することがあっても、皆で協力し、前向きな気持ちで修学旅行を楽しもう！という気持ちが込められています。26日(水)は皇居周辺・国会議事堂見学、劇団四季のミュージカル鑑賞、27日(木)は班ごとに企業を訪問して浜田の魅力をプレゼンし、その後都内の班別自主研修へ出かけ、東京ディズニーランドで思い切り楽しみました。28日(金)は川崎スカイフロント地区の企業とホテルの見学、という日程でした。すべての行程において、時間を守り、集団としての自覚を持って周囲の人に配慮しながら行動できました。たくさんの笑顔が見られたと同時に、たくさんの成長を感じることができた修学旅行でした。保護者の皆様には準備など大変お世話になりました。ありがとうございました。(島津)



ふれあい作品展(12月2日)

ひまわり学級、たんぽぽ学級のメンバーで、浜田市世界こども美術館で行われたふれあい作品展に行き、浜田市の小中学校の皆さんの様々な作品を見てきました。自分たちの作品を見たり、とても素敵な色合いの作品に「何を使って色をつけたのだろう？」と考えてみたりして、楽しそうに鑑賞していました。また、他校の皆さんに向けて感想を書く場面では、とても集中して取り組み、心のこもったメッセージを書いていました。様々な作品に触れるとともに、他校の活動の様子を知る良い機会となりました。(志波)



第80回ニコニコフォーラム(12月5日)

去年に引き続き、今回も徳島県から大湾 昇(おおわん のぼる)さんを講師にお招きしました。演題は「あることをないことにしない」という内容で、ご自身の経験やこれまで関わってきた中高生の方々とのエピソードを話していただきました。「差別とは、その人がどんな人でも、頑張っても変えようとしても変えられないことを、悪意をもって、攻撃することだ」という内容を、ご自身の経験や出会われた方のお話を通して分かりやすく伝えてくださいました。どのお話も、大湾さんのあたたかい気持ちと、差別を許さない強い意志を感じることができた時間となりました。(大脇)



《生徒の感想から》

○大湾さんの話を聞いて、自分も気づかぬうちに差別をしているかもしれないと思いました。これからは言葉の意味をしっかりと考えて、発言や行動をしていきたいです。

○クラスで人の悪口を言ったり、嫌なことをしたりしている人がいても、流されないような人になりたいと思いました。今日の大湾さんの話を家族に話したいです。

表彰

第12回図書館を使った調べる学習コンクール 入選

1年 小松原彩名、永見柚華、木村凜

2年 矢富智章、小谷颯介、佐々木ひなみ

3年 齋藤福太

浜田市人権作品コンクール ポスターの部 優秀賞

3年 瀧本咲希